

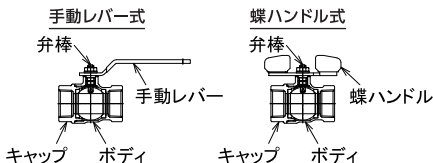


ボールバルブ (600型・黄銅)

取扱説明書

この度は **TRUSCO** ボールバルブをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

各部の名称



特長・規格

・冷温水・油・空気に使用されるボールバルブ

・サイズ

手動レバー式 8A(1/4B)、10A(3/8B)、15A(1/2B)、20A(3/4B)、25A(1B)、32A(1-1/4B)、40A(1-1/2B)、50A(2B)

蝶ハンドル式 8A(1/4B)、10A(3/8B)、15A(1/2B)、20A(3/4B)、25A(1B)

・適応配管ねじ規格 JIS B 0203 管用テーパねじ

・製造国 中国

仕様

・最高許容圧力 4.2MPa (常温の水・油) 1.0MPa (常温の空気) 温度120℃、圧力0.7MPa以下の
冷温水・油・空気

・接続 ねじ込み接続

・操作 手動レバー式、蝶ハンドル式

用途

・冷温水・油・空気 (使用範囲は仕様欄参照)

△ 蒸気・可燃性ガス及び毒性ガスには使用しないでください。

△ アンモニア環境や地中埋設用途には、使用しないでください。

材質

・バルブボディ・キャップ 黄銅C3771B

・シート PTFE

使用上のご注意

・ボールバルブ本体の分解・改造は絶対に行わないでください。

・本製品は、全開・または全閉でご使用ください。

・バルブ口径内部に指や手を入れたままバルブの開閉操作はしないでください。

・バルブ操作は、必ず手で操作してください。

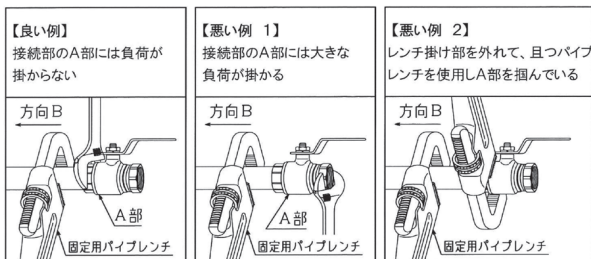
・凍結が予想される場合には、凍結防止帯等の凍結防止対策やご使用後の水抜き処置をお願いします。

全開・全閉時にバルブ内部にも液封が生じますので、その個所を含めて水抜きをお願いします。

・日常点検、定期点検を実施し、異常の早期発見、必要に応じ適切な処置を行ってください。

配管方法

- ・配管ねじ加工は規定のねじ規格で加工し、配管のおねじ部にシールテープを3～5回転巻くか液状シール剤をバルブ内に入らないように塗布してください。手締めの後、工具を使用して8A～40Aは1.5回転、50Aは2回転を目安に配管施工してください。
- ・シールテープと液状シール剤を併用する場合は、ねじ込みすぎの可能性があり、ねじ込みすぎると配管端がバルブに突きあたり、製品が損傷しますので、ねじ込み量に注意してください。
- ・バルブの変形を防止するため、管に近い側のバルブ八角部にスパナをかけ、バルブをねじ込んでください。（パイプレンチは使用しないでください。）
- ・バルブのボディとキャップの接続部A（事例図参照）に回転力を掛けしないでください。
緩み・締りにより漏れや作動不良の原因となります。
- ・ねじ込み配管時はバルブは全開とし、配管終了後バルブを全開のままフラッシングにより管内の除去をしてください。フラッシング中はバルブの開閉操作は絶対に行わないでください。
- ・製品に異常な曲げ応力がかからないように配管中心線は一直線になるようにし、必要に応じ配管サポートを設置してください。
- ・配管後は、手動レバーまたは蝶ハンドル操作で、バルブの開閉が正常に行えることを確認してください。



弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。